

王子様と

シンキュウス







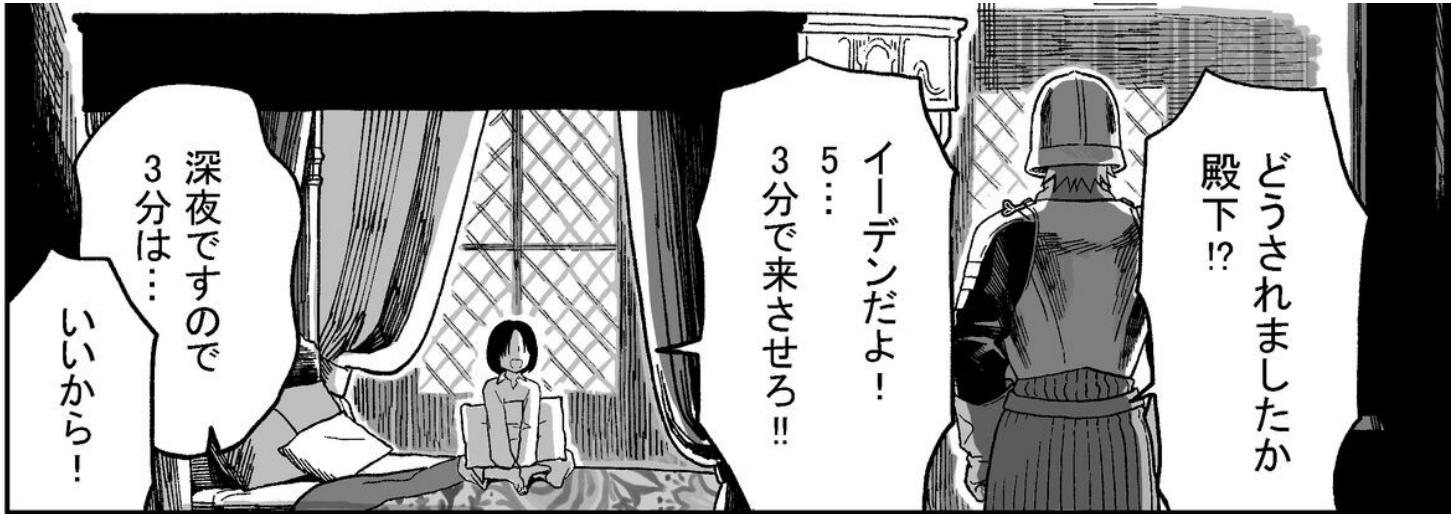
誰か！

おい！



イーデンを呼べ！







今晚も小規模ですが  
魔物の群れに  
攻撃されてます



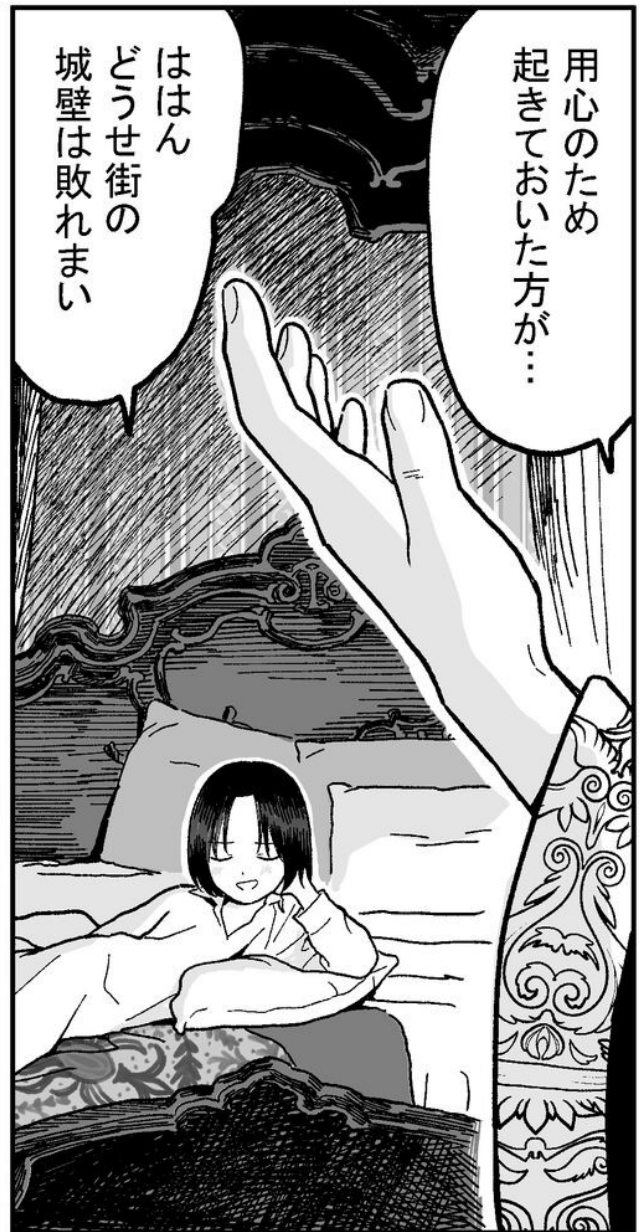
まあ：  
殿下の幼少から  
お仕えしてますがー

それは  
それです



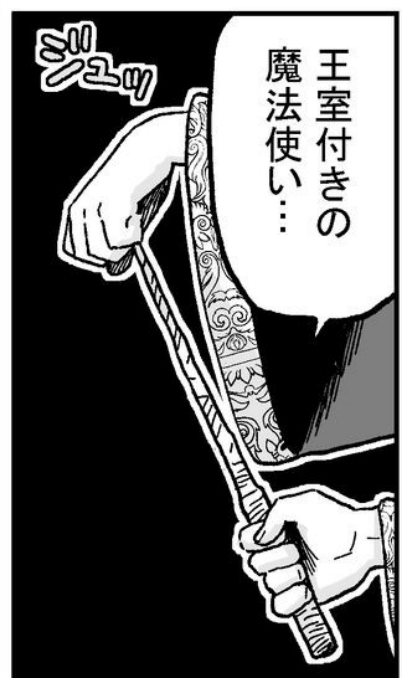
分かりませんよ？  
この城だって  
既に魔物が  
侵入してるかも

馬鹿馬鹿しい



用心のため  
起きておいた方が：

ははん  
どうせ街の  
城壁は敗れまい





…ねえ殿下



イーデン  
お前…!?

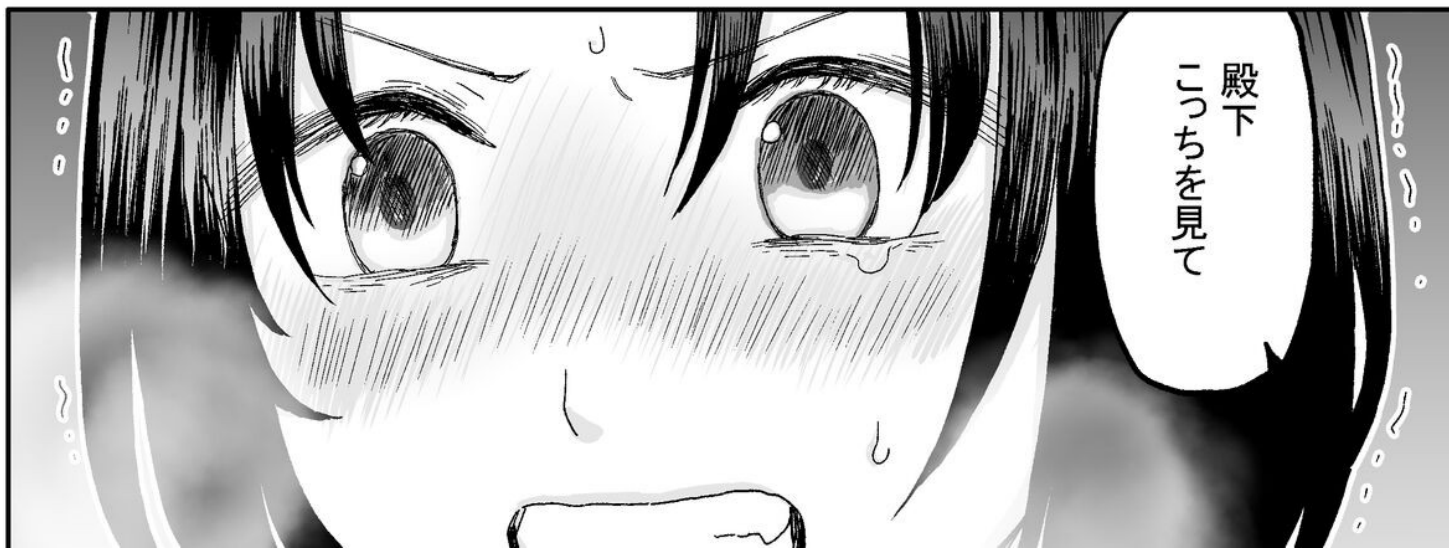
ガタ  
ガタ



次は  
この国の人間が  
奪われる番ですよ



この国はもう十分  
魔物から奪ったと  
思いませんか？





…俺を  
どうするつもりだ？



魔物なんですよ  
淫魔<sup>インキュバス</sup>って  
やつです



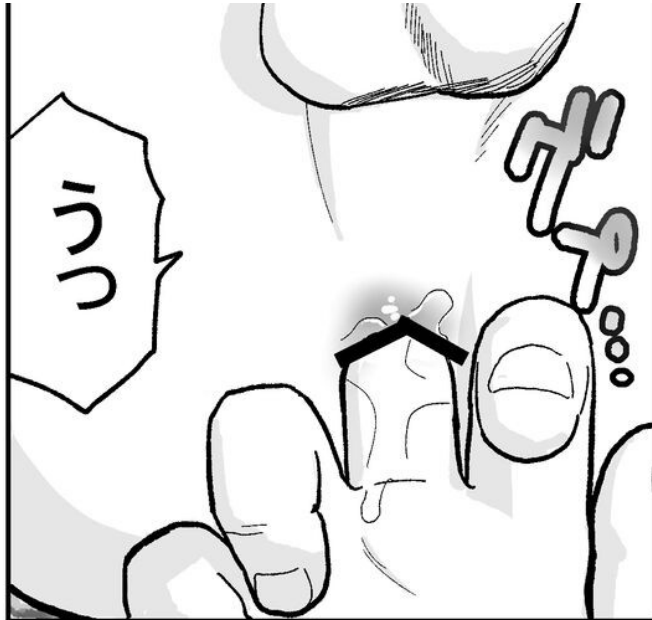
こんな事をして  
ただで済むと

殿下私はね



だから…

殿下が  
される事は一つ



どろろって...  
お尻を  
ほぐすんですよ

やめろ！  
どろろ触ってる



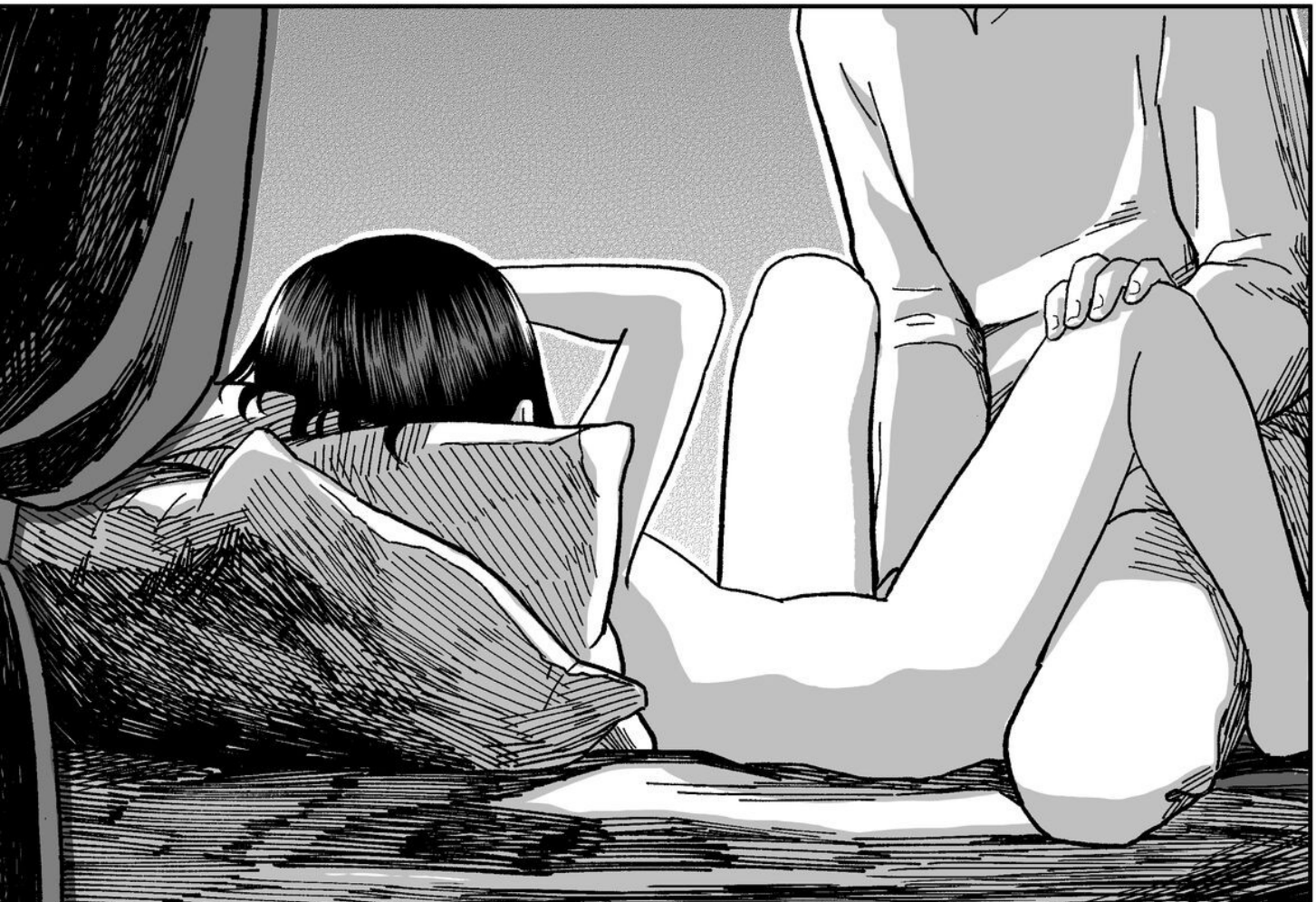
やめろ  
やめろ  
触るな

殿下



怖がらないで  
殿下落ち着いて

うわあああ





あ、

あ、

や、



な  
何で…？



このローションは  
インキュバスの体液から  
作ってるんです

んっ

んっ



??????????

びく

びく

どうです殿下 指が  
2本も入ってますよ

んっ

んっ

ほらしっかり  
見ててください

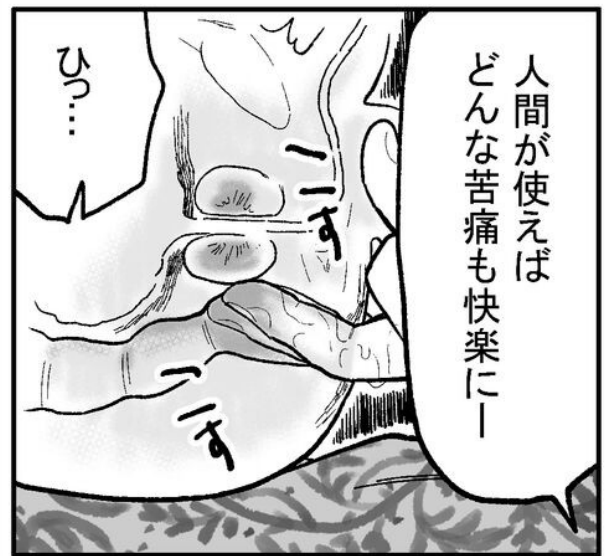
ちゅっ  
ちゅっ

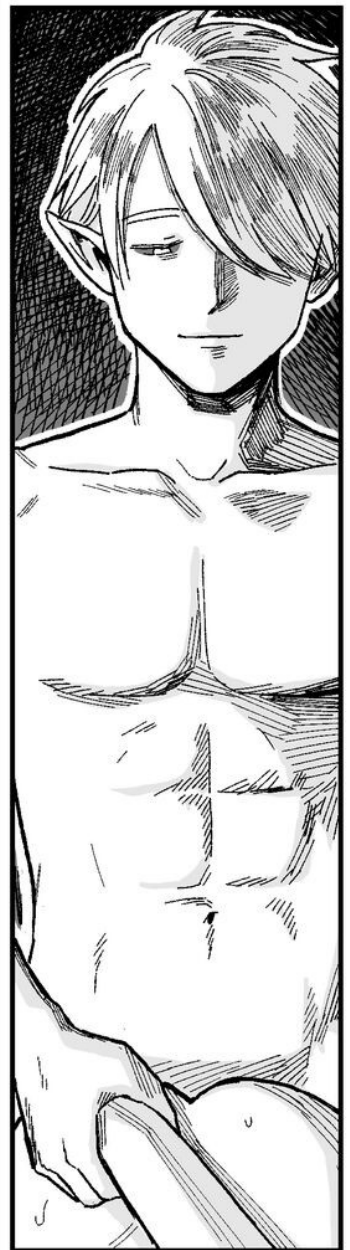
んっ

んっ

んっ

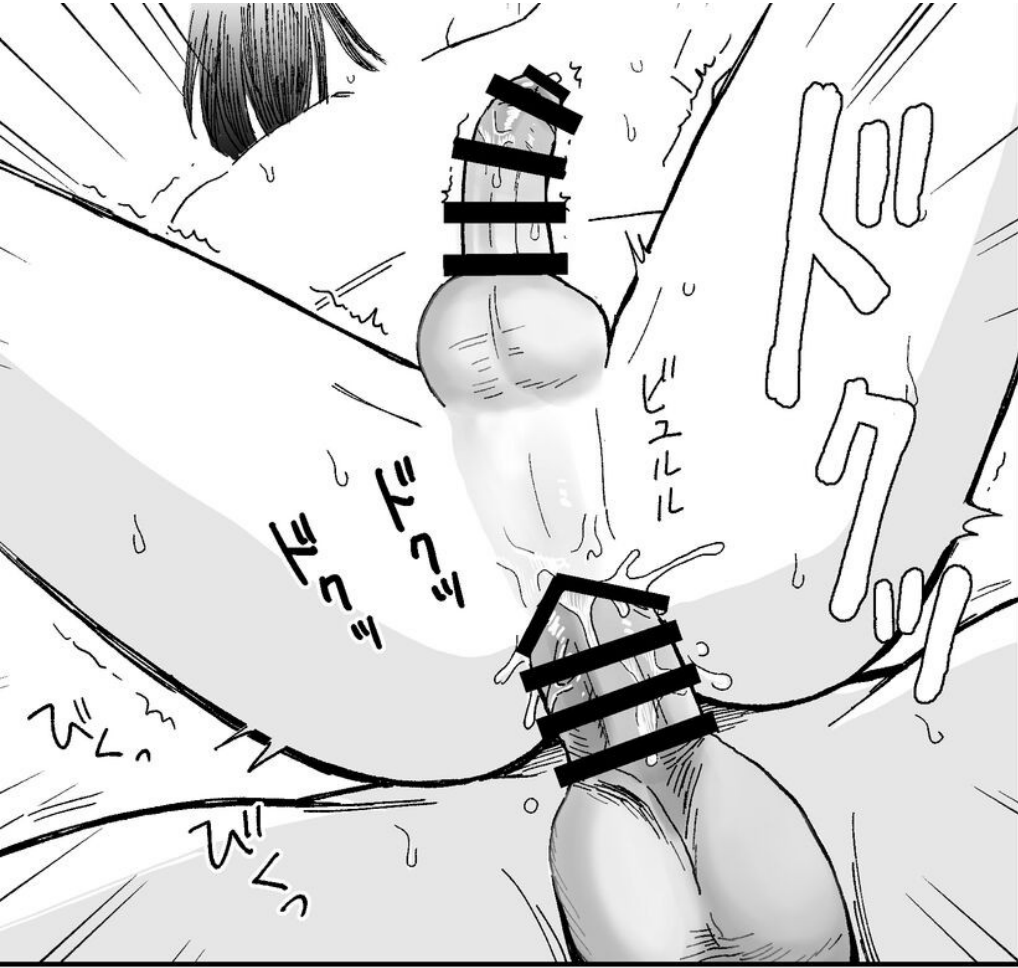
んっ



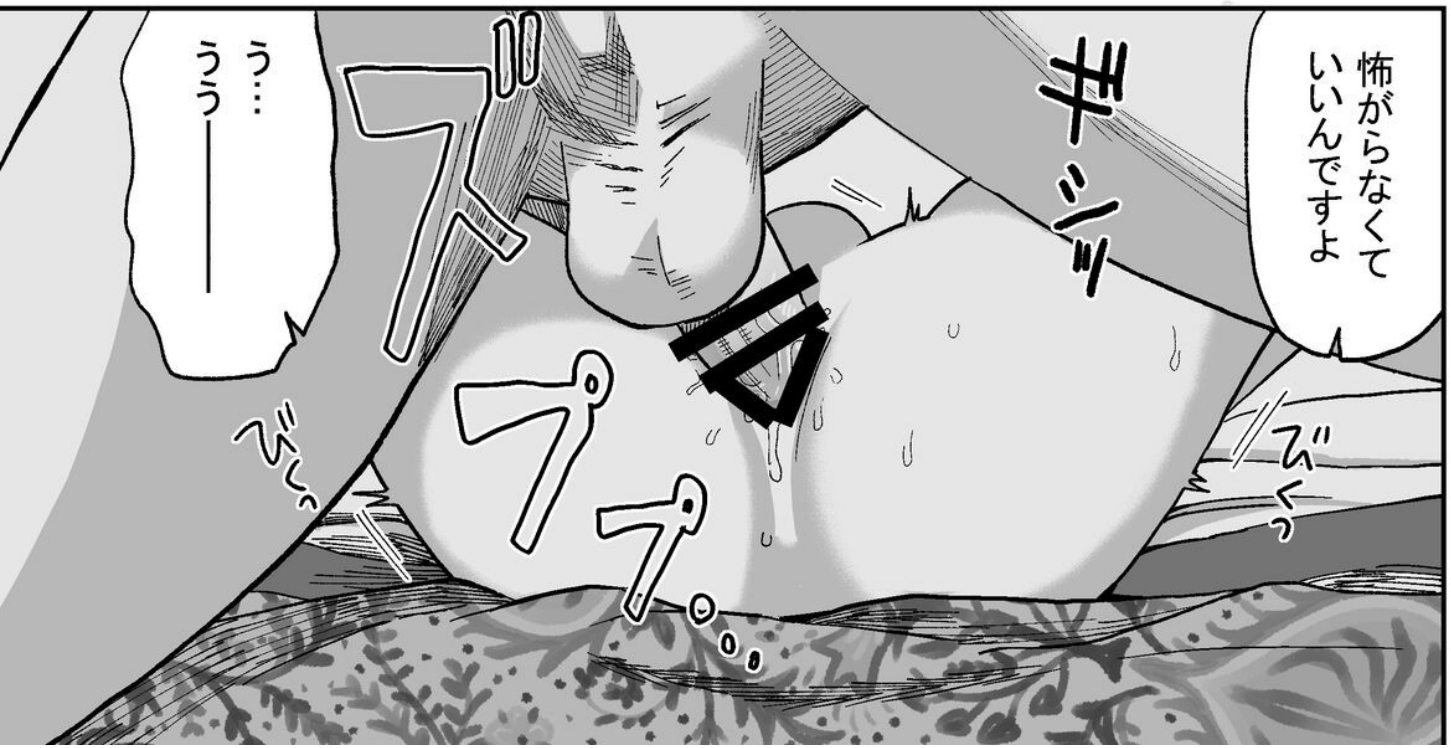












ほらたくさん  
抜き差し  
してあげます

殿下も気持ち  
いそいそよ...

はあ...  
中きつい...

イーデン  
も...無理

嫌

あっ

ハッ

あっ

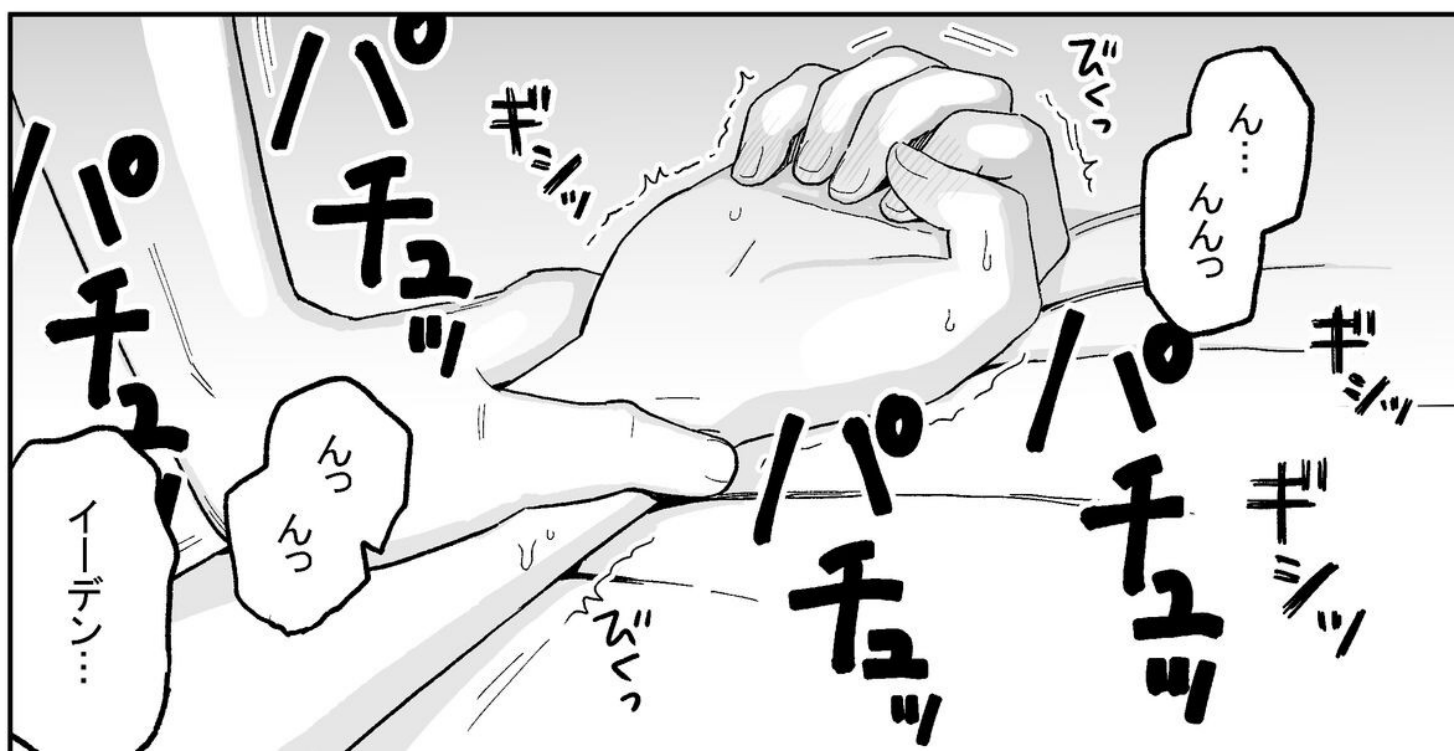
あっ

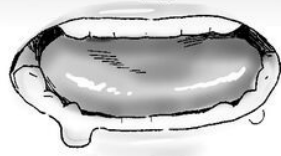
やだあ...

ん...  
んんっ

んっ  
んっ

イーデン...





お…

俺は…

お前の事を  
信用してたのに…

ズボッ

あっ

あっ

何でこんな…

あ…あ…

あっ♡あっ♡  
あっ♡あっ♡

ズボッ

ズボッ

ズボッ

ズボッ

ズボッ

グチュッ

グチュッ







!!?

...

...

...

...

...

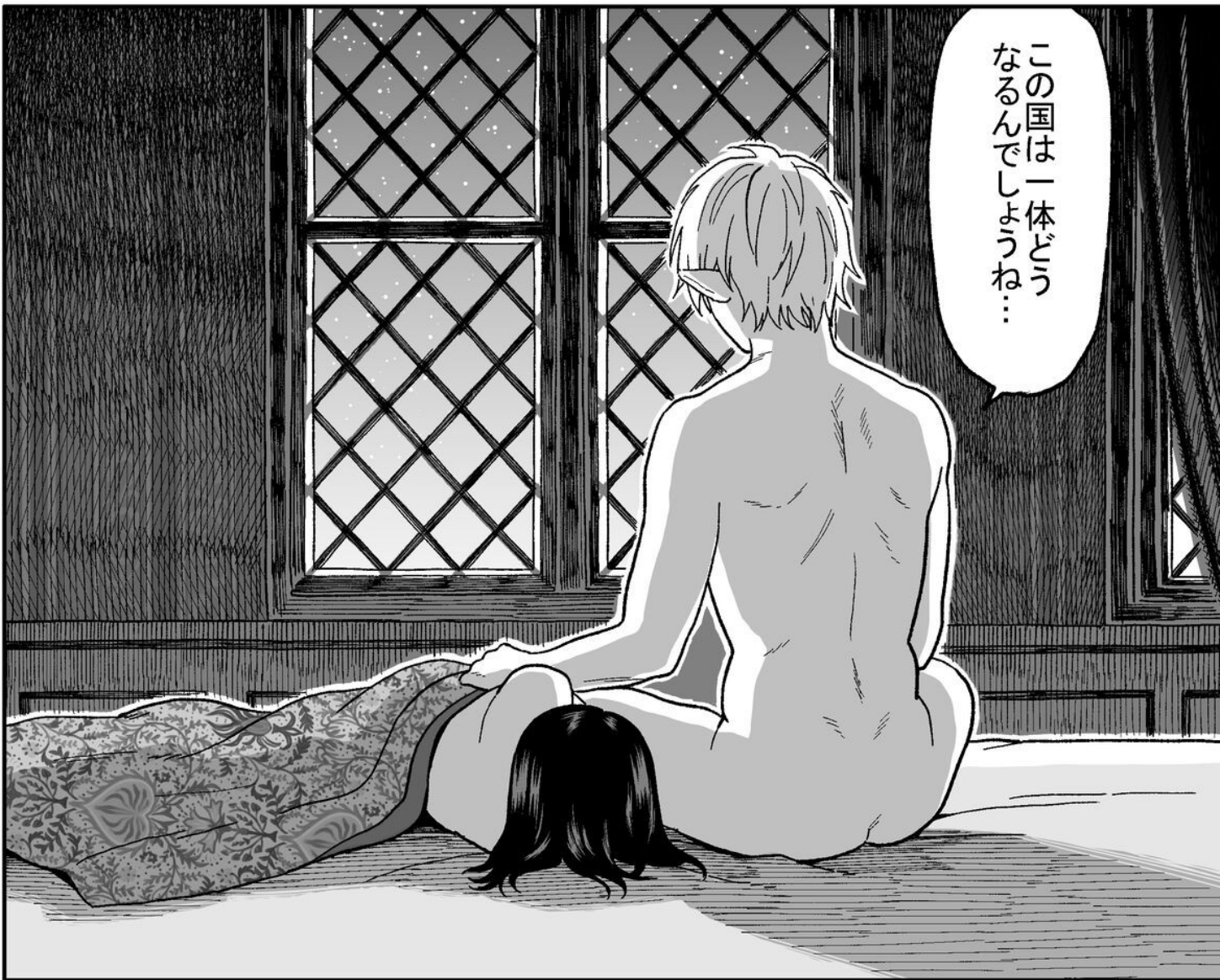
...

...

...

...

...





## ■ ふんわりとした設定

### 前作と共通部分

#### <この世界のイメージ>

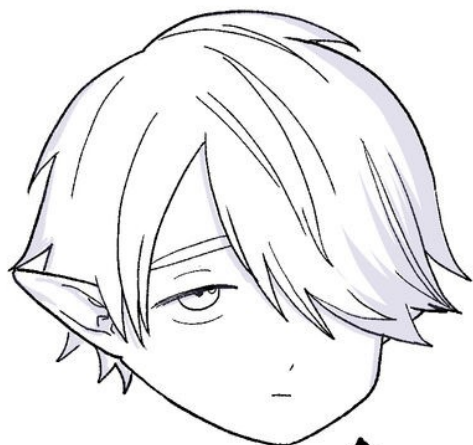
- ・中世風の世界(ナーロッパ)
- ・魔物やエルフなどの異種族もいる
- ・人間は弱いけど残虐
- ・王子の国は人間と魔物の関係が特に悪い



(王子の部屋にあるのは  
ハンティングトロフィー  
(動物と魔物の剥製))

#### <インキュバス(イーデン)>

- ・人間の富裕層コミュニティに紛れて暮らしている
- ・表情が乏しいが、人並みの感情や常識はある
- ・この国で起こる紛争を予期しているが国を守る気はない
- ・前王と仲が良かったため、その息子である王子は大事
- ・国が魔物に陥落されても王子が殺されないよう、自分の愛妾にしようとしている  
(なので子供が好きな訳ではない)



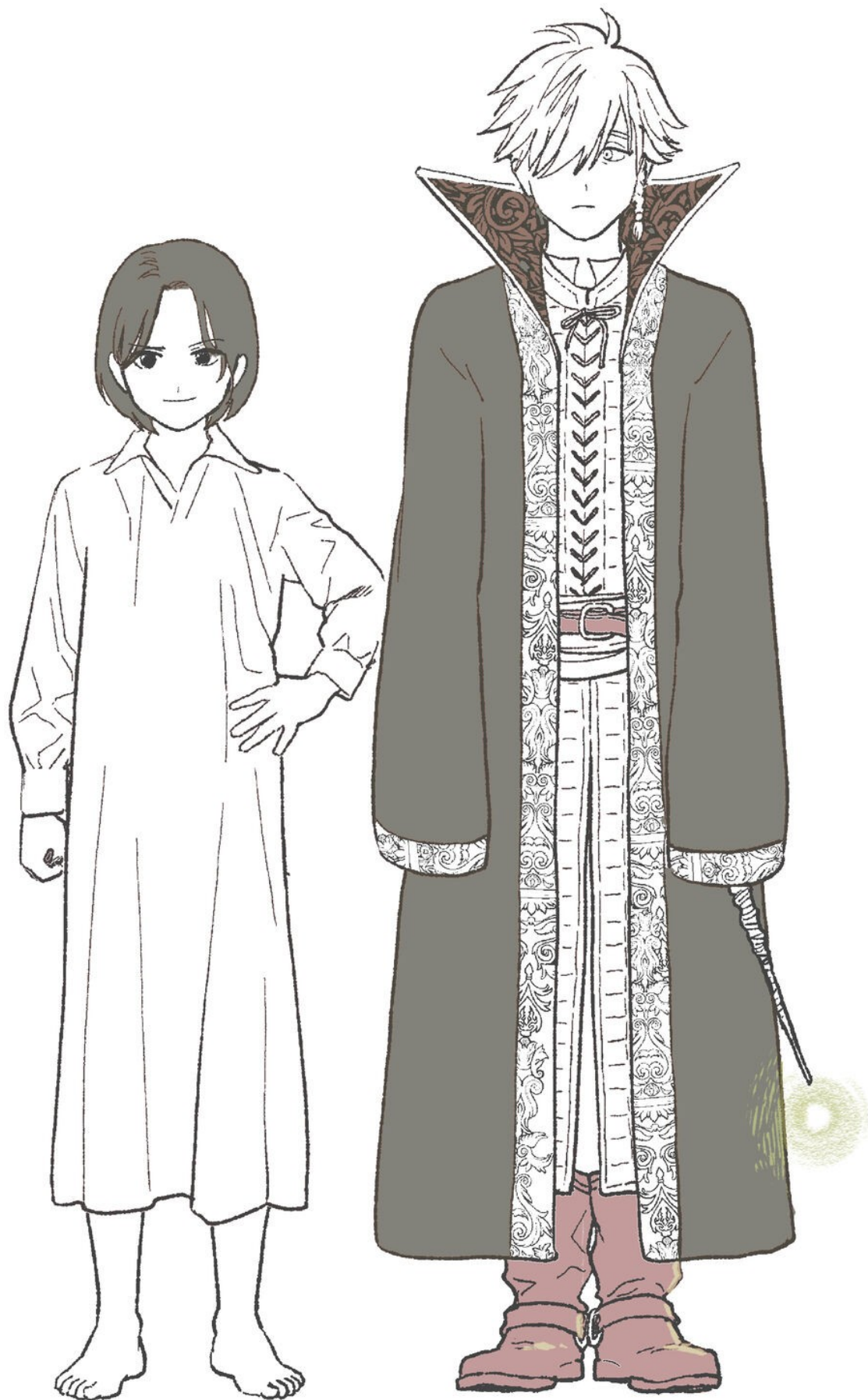
↑  
(左目は人間に  
潰された事があり  
光に弱い)

#### <殿下(ロイ)>

- ・魔物に敵対的な国の王子
- ・王子<sup>お</sup>だけど勢力争いの外に居り  
城内で孤立している
- ・内弁慶



## ■キャラクター初期イメージ



## ■あしがき

前作で初めてHなBL漫画を描いたのですが  
自分が思ってた以上に多くの方に手に取って頂き  
衝撃を受けました

今まで同人誌即売会では  
「数冊売れたら良いな」位の温度感だったので  
データで100冊以上売れて怖くなったのと同時に、  
「折角手に取って貰ったのに申し訳ないな」という  
気持ちになりました

実際、前作を描いていた頃はまとまった時間が出来たので  
3ヵ月ほど一日中ずっと描いていたのですが、  
裸体があまりにも難しくて16Pの漫画で力尽きてしまいました

その時は自分が出来る事をやり切ったのですが  
「次はもっと良いものが描けるよう頑張りますので…」と思って  
今回描いてました

まだまだ拙い所が多いですが  
この漫画が少しでも娯楽になれば幸いです

次はDKのNTRを描きたいです

2021.11.28 氏とろん



著者 -----▶氏とろん  
サークル名 -----▶くるくるポン酢  
Twitter -----▶@CitrongZero

Thank you for your purchase.

